

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター
センター長 上ノ町 仁

新型コロナウイルス関連項目情報のお知らせ

日頃より当検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については全国的に拡大傾向であり、本県においてもクラスター含め広範囲に広まってきたことから基本的な感染防止対策を徹底して行う事が求められております。

直近では、希望される妊婦の方々への新型コロナウイルス P C R 検査の公費補助も進められる状況であり、これらの対応を含め、下記に新型コロナウイルス関連の項目情報（PCR、抗原、抗体）をご案内いたしますのでご活用ください。

尚、新型コロナウイルスの P C R・抗原については、感染性物質が含まれているおそれのある臨床検体となることから、行政側との事前契約の下、厚生労働省より「感染性物質の輸送規則に関するガイダンス:カテゴリー B 扱い」に準じた、適切な専用輸送容器を用いて検体を輸送する等の指示があり、受付調整等が必要なことから、ご提出の際は事前に市医師会臨床検査センターへお問い合わせください。

また、ご依頼の際には自院での採取環境等（防護服等）を考慮いただきますよう宜しくお願いいたします。

記

■ 新型コロナウイルス関連項目情報一覧

検査項目名	SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）核酸検出
検体量（mL）	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰（2.0）、唾液（1.0）
検査方法	RT-PCR（リアルタイムPCR）、他検査法有り
所要日数	2日～5日（＊1）・・・今年度中に新臨床検査センターにて当日報告整備予定
実施料・判断料	1,800点・＊6免疫学的検査144点、自院測定：1,350点
備考	PCR検査とはポリメラーゼ連鎖反応（Polymerase Chain Reaction）の略でウイルス遺伝子を増幅させて検出する方法で新型コロナウイルスに感染しているかどうかを知るための検査となります。 主に鼻や咽頭をぬぐって細胞採取して検査を行い、発症から9日以内であれば唾液からの検査も可能です。ウイルスが下気道にいることが多いため、痰がからむなどの症状が見られている方には痰を検体にして検査を行います。 PCR検査は新型コロナウイルス感染症の確定診断に用いられており、この検査で陽性判定が出た場合には新型コロナウイルスに感染していると判断されます。

検査項目名	SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）抗原
検体量（mL）	鼻咽頭ぬぐい液、唾液（1.0）
検査方法	CLEIA、他検査法有り
所要日数	2日～5日（＊1）
実施料・判断料	600点・※7微生物学的検査150点
備考	<p>抗原検査とはウイルスに感染した細胞が特異的に産生する抗原を検知して診断に導く検査のことを言います。</p> <p>PCR検査とともに、新型コロナウイルス感染症の確定診断に用いることができます。そのため新型コロナウイルス感染症と思われる症状が発症した方でも、発症2日目～9日目の間にこの検査で陰性となった場合には、その時点では新型コロナウイルス感染症ではないと判断できます。</p> <p>尚、院内測定用の迅速かつ簡便に検出する抗原キットは30分ほどで測定ができ、特別な検査機器を使わずに検査ができるというメリットがあります（卸業者からのキット購入）。</p> <p>抗原検査で診断をつけるためには一定のウイルス量が必要となるため、PCR検査では陽性となったものの無症状の方や、新型コロナウイルス感染症に無症状で感染している方がいるかどうかのスクリーニング検査目的には適しません。</p>

検査項目名	SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）抗体
検体量（mL）	血液（2.0）
検査方法	ECLIA、他検査法有り
所要日数	2日～4日（＊1）
実施料・判断料	未保点・判断料無し
備考	<p>抗体検査とは新型コロナウイルスに感染していたかどうかを調べる検査です。</p> <p>新型コロナウイルスに感染すると形成されるたんぱく質が体内にあるかどうかを調べることができます。抗体検査は新型コロナウイルスに感染後13日以降では、96.9%の陽性率ですが、感染後9～12日目の陽性率は約50%となっております。</p> <p>また、国内での検査は自費診療となっており、自身に抗体がついているかどうかの判定というよりも疫学調査のために用いられることが多くなっています。</p> <p>院内測定用の簡易キットも発売されております（卸業者からのキット購入）。</p>

＊1：外注先SRLラボ到着後